

公開文書

・羽田小学校の騒音測定結果について、令和3年度と比較して令和4年度実測値の平均の数値が上昇している。引き続き騒音軽減対策をお願いしたい。

⇒今後も引き続き、騒音の継続的なモニタリングを実施し、騒音軽減に取り組んでいく。

・令和3年度比で落下物の合計件数が減っていることに対して、何重にも対策を実施いただいていることに感謝。航空機との関係性は確認できていないが、本区では過去に氷塊落下が発生しており、航空機との関連性や蓋然性が高いのではないか、といった懸念が払しょくされていない。本区としては部品欠落の問題に対しては意識が高く、引き続き対策を実施いただきたい。また、資料内に昨年度の実績を掲載して頂いているが、経年の比較がわかるような資料をお願いしたい。落下物ゼロに向けて、どのようなKPIを定めているのか。

また、令和3年度と令和4年度の部品欠落の件数を比較すると、500グラム以上の件数が増えているが、1キログラム以上の重い部品とはどういっ

開示文書

(大田区)

羽田小学校の騒音測定結果について、令和3年度と比較して令和4年度の実測値の平均の数値が上昇している。引き続き騒音軽減対策をお願いしたい。

(国交省航空局)

今後も引き続き、騒音の継続的なモニタリングを実施し、騒音軽減に取り組んでいく。

(渋谷区)

部品欠落について、令和3年度比で落下物の合計件数が減っていることに対して、何重にも対策を実施いただいていることに感謝申し上げます。一方で、航空機との関係性は確認できていないものの、本区では過去に氷塊落下が発生しており、航空機との関連性や蓋然性が高いのではないか、とい

比較する

・羽田小学校の騒音測定結果について、令和3年度と比較して令和4年度実測値の平均の数値が上昇している。引き続き騒音軽減対策をお願いしたい。

(大田区)

羽田小学校の騒音測定結果について、令和3年度と比較して令和4年度の実測値の平均の数値が上昇している。引き続き騒音軽減対策をお願いしたい。

(国交省航空局)

⇒今後も引き続き、騒音の継続的なモニタリングを実施し、騒音軽減に取り組んでいく。

・令和3年度比で落下物の合計件数が減っていることに対して、何重にも対策を実施いただいていることに感謝。航空機との関係性は確認できていないが、本区では過去に氷塊落下が発生しており、航空機との関連性や蓋然性が高いのではないかと、といった懸念が払しょくされていない。本区としては部品欠落の問題に対しては意識が高く、引き続き対策を実施いただきたい。また、資料内に昨年度の実績を掲載して頂いているが、経年の比較がわかるような資料をお願いしたい。落下物**ゼロ**に向けて、どのような KPI を定めているのか。

また、令和3年度と令和4年度の部品欠落の件数を比較すると、500グラム以上の件数が増えているが、1キログラム以上の重い部品とはどういったものか。

⇒部品欠落報告制度を設けた目的は、落下物事案を防ぐことであり、落下物事案**ゼロ**件を続けていくことが目標である。部品欠落がゼロ件でも、落下物が1件発生したら意味がない。数値目標を示すことは難しいが、引き続き、落下物事案を発生させないための対策強化を続けていく。発生件数の比較について、これまではコロナ禍のため単純比較が難しかったが、今後は資料に示していくことを検討する。1キログラム以上の部品について、最も多いのはタイヤの一部である。その他には、ライトの破片、金属製の部品などがある。タイヤの破片は離陸、着陸時に欠落することが多く、空港敷地内で発見される

今後も引き続き、騒音の継続的なモニタリングを実施し、騒音軽減に取り組んでいく。

(渋谷区)

部品欠落について、令和3年度比で落下物の合計件数が減っていることに対して、何重にも対策を実施いただいていることに感謝**申し上げる**。一方で、航空機との関係性は確認できていない**ものの**、本区では過去に氷塊落下が発生しており、航空機との関連性や蓋然性が高いのではないかと、といった懸念が払しょくされていない。本区としては部品欠落の問題に対しては意識が高く、引き続き対策を実施いただきたい。また、資料内に昨年度の実績を掲載して頂いているが、経年の比較がわかるような資料をお願いしたい。**質問として**、落下物**0**に向けて、どのような KPI を定めているのか。また、令和3年度と令和4年度の部品欠落の件数を比較**について**、500グラム以上**~1キログラム未満**や、**1キログラム以上**の件数が増加している**ことが懸念事項である**。1キログラム以上の重い部品はどういったものか。

(国交省航空局)

部品欠落報告制度を設けた目的は、落下物事案を防ぐことであり、落下物事案**0**件を続けていくことが目標である。部品欠落**件数については、減ったからと言って安心ということではない**。部品欠落がゼロ件でも、落下物が1件発生したら意味がない。数値目標を示すことは難しいが、引き続き、落下物事案を発生させないための対策強化を続けていく。発生件数の比較について、これまではコロナ禍で**運航便数が減っていた**ため、単純比較が難しかった。

今後は**年度としての発生件数の比較について**、資料に示していくことを検討したい。**重量の重い部品の欠落件数の増加について、大きいものほど重大な事案に繋がりがかねないため、航空会社とともに対策を実施している**。なお、1

ことが殆どである。

- ・ホームページ等で様々な情報を公開していることは承知しているが、新飛行経路における落下物が発生していないことや、2020年度より国による機体チェックのチェック要員を増員したこと等についても積極的な情報発信をお願いしたい。

- ・当区では、第二回定例会にて請願が提出された。内容は、国に、羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会の検討内容を住民に知らせるための住民説明会を開催するよう、再度求めるものである。審議の結果、全会一致で採択された。令和4年7月14日に、住民説明会の開催要請について、国土交通大臣宛に港区長、区議会議長連名で要請文を提出しているものの、住民説明会が開催されていないことから、再度開催を求める請願が提出された。また、技術的方策検討会が夏から秋にかけて開催されると聞いており、区民から、区の上空を飛ばなくなるのかどうかといった声があがっている。こうした区民の不安や疑問に答えるべく、教室型の住民説明会の開催を改めてお願いしたい。

⇒然るべきタイミングで、説明の場を設けたい。実施時期、説明内容、方法等について、引き続き検討していく。

キロ以上の部品について、最も多いのはタイヤの一部である。その他には、ライトの破片、金属製の部品などがある。タイヤの破片は離陸、着陸時に欠落することが多く、空港敷地内で発見されることが殆どである。**何れにせよ部品欠落についても件数が減るように対策を講じていく。**

(大田区)

ホームページ等で様々な情報を公開していることは承知しているが、新飛行経路における落下物が発生していないことや、2020年度より国による機体チェックのチェック要員を増員したこと等についても積極的な情報発信をお願いしたい。

(港区)

当区では第二回定例会にて請願が提出された。内容は、国に、羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会の検討内容を住民に知らせるための住民説明会を開催するよう、再度求めるものである。**請願**審議の結果、全会一致で採択された。令和4年7月14日に、住民説明会の開催要請について、国土交通大臣宛に港区長、区議会議長連名で要請文を提出しているものの、住民説明会が開催されていないことから、再度開催を求める請願が提出された。

また、技術的方策検討会が夏から秋にかけて開催されると聞いており、区民から、区の上空を飛ばなくなるのかどうかといった声があがっている。こうした区民の不安や疑問に答えるべく、教室型の住民説明会の開催を改めてお願いしたい。

(国交省航空局)

予てよりご意見を頂いており、重く受け止めている。然るべきタイミングで、説明の場を設けたい**と考えている**。実施時期、説明内容、方法等について、引

・当区においても、説明会開催の要望を受けている。改めて教室型の説明会の開催をお願いしたい。また、通常の飛行ルートと異なる経路で飛んでいるとの問い合わせがあるが、ゴーアラウンドについては従前経路、新飛行経路に関係なく、都心上空を飛行する可能性があり、住民の誤解や不安を払拭するためにも、情報提供や表現の工夫をお願いしたい。

⇒説明会については、今後も検討を進めていく。ゴーアラウンドに関する情報提供については、より分かりやすい情報提供方法を検討していく。

・当区においても、固定化回避検討会に関する住民説明会の要望が根強く、引き続き開催に向けて検討をお願いしたい。また、羽田の発着回数がコロナ禍前に戻りつつあるとのことだが、新飛行経路の検討を開始した当初の想定から、現在はどのくらいの割合で、今後、更にどのくらい増える想定か。

⇒説明会については、今後も検討する。復便状況について、コロナ禍前と比較して国内線はほぼ 100 パーセント、国際線は 3 月末の 2023 年夏期スケジュール当初では約 70 パーセント程度まで回復。復便が進んでいるため、直近はさらに回復している可能性が高い。

引き続き検討していく。

(豊島区)

当区においても、議会にて説明会開催の要望を受けている。改めて教室型の説明会の開催をお願いしたい。また、通常の飛行ルートと異なる経路で飛んでいるといった問い合わせを受けることがあるが、ゴーアラウンドについては従前経路、新飛行経路に関係なく、都心上空を飛行する可能性があるものであり、住民の誤解や不安を払拭するためにも、情報提供や表現の工夫をお願いしたい。

(国交省航空局)

説明会については、今後も検討を進めていく。ゴーアラウンドに関する情報提供については、より分かりやすい情報提供方法を検討していく。

(江戸川区)

当区においても、固定化回避検討会に関する住民説明会の要望が根強く、引き続き開催に向けて検討をお願いしたい。また、羽田の発着回数がコロナ禍前に戻りつつあるとのことだが、新飛行経路の検討を開始した当初の想定から、現在はどのくらいの割合なのか、今後、更にどのくらい増える想定か。

(国交省航空局)

説明会については、今後も検討を進めていく。復便状況について、コロナ禍前と比較し国内線はほぼ 100 パーセント、国際線は正確なデータは公表していないものの、2023 年 3 月末から始まっている夏季スケジュールにおいて、最初の 1 週間で 70 パーセント程度まで回復している。以降、復便が進んでいるため、直近はさらに回復している可能性が高い。なお、新飛行経路導入前は、国際線の年間発着容量は 9 万回であったが、新飛行経路の導入に伴い、年間 12.9 万回に拡大した。年の途中のため年間の数値は算出できていないものの、現在、コロナ禍以前の発着数である年間 9 万回のペースに達してい

新飛行経路導入前は、国際線の年間発着容量は約9万回であったが、新飛行経路の導入に伴い、年間12.9万回に拡大した。現在、コロナ禍以前の発着数である年間9万回のペースに達しているものと思われる。今後、年間12.9万回ペースに向けて増えていくことが見込まれるが、それ以上増えることはない。

・安全対策、騒音軽減に向け、引き続き、取組強化をお願いしたい。固定化回避検討会について、結論に向けた早急な取組をお願いしたい。また、当区では新飛行ルートに関する区民向けアンケートの実施準備を行っている。実施時期は夏頃、対象は高校生以上の区民である。地域性などの個別事情を踏まえた区民意見を把握したい。結果について早急に取り纏め、国へ提出する。また、アンケート結果に応じた対応を求めていく予定。

⇒安全対策、騒音軽減について、不断の取組として実施していく。固定化回避検討会についても、最善の努力を払って対応していく。アンケートの結果を踏まえた要望については、内容を吟味した上で対策に取り組んでいく。

文字数: 2103

空白数: 18 空白込み文字数: 2121

改行数: 27 改行込み文字数: 2148

単語数: 34

るものと思われる。今後、年間12.9万回ペースに向けて増えていくことが見込まれる。ただ、それ以上に発着回数が増えることはない。

(品川区)

安全対策、騒音軽減に向け、引き続き、取組強化をお願いしたい。また、固定化回避検討会について、これまでの検討状況を、夏から秋にかけて取り纏めると聞いている。結論に向けた早急な取組をお願いしたい。また、現在当区では、新飛行ルートに関する区民向けアンケートの実施準備を行っている。実施時期は夏頃、対象は高校生以上の区民である。地域性などの個別事情を踏まえた区民意見を把握したいと考えている。結果を早急に取り纏め、国へ提出させて頂く。また、その内容に応じた対応を求めていく予定である。

(国交省航空局)

安全対策、騒音軽減について、不断の取組として実施していく。固定化回避検討会についても、最善の努力を払って対応していく。アンケートの結果を踏まえた要望については、内容を吟味した上で対策に取り組んでいく。

文字数: 2551

空白数: 15 空白込み文字数: 2566

改行数: 52 改行込み文字数: 2618

単語数: 43